

日本放射線技師教育学会

—未来ある診療放射線技師の育成を目指して—

日本放射線技師教育学会 会長 武藤 裕衣

日本放射線技師教育学会は、診療放射線技師教育に関する調査研究の充実発展ならびにその成果の普及を目的として、日本放射線技師会理事会の賛同のもとに2008年2月に設立されました。

少子高齢化を進むわが国において、国民の健康を守るべきわが国の医療制度は大きな転機を迎えています。疾病構造や人権意識の高まりといった環境の変化に加え、国内外の社会情勢など、医療を取り巻く環境の急速な変化の影響を受け、わが国の医療の仕組みは大きく変化せざるを得ない状況です。このため、こうした環境の変化に対応しつつ、時代のニーズにあった教育内容を確立していく必要に迫られており、学生が市民を主体に捉え、患者さんや市民に直接触れ合う全人的な教育が必要になってきています。しかし、学生の主体性を活かした教育方法の開発など、研究すべき多くの課題を抱えているのも事実です。そのため、本学会は次のようなことを目指していきます。

- 1) 診療放射線技師養成機関、医療機関などにおける優れた取り組みを学び合う
- 2) 医学領域、診療放射線技術学領域などの教育研究について、相互連携のもとに研究交流をすすめる
- 3) 診療放射線技師養成教育に限らず、診療放射線技師の生涯教育にも繋がるネットワークを築く
- 4) 健康、医療、経済、教育などの課題と展望を明らかにしていく
- 5) 免許更新制度を見据えたより良い生涯教育を確立していく

会員の一人ひとりが活躍し、教育を実践する学会となるよう、診療放射線技師教育に関心を寄せられる全国の診療放射線技師の皆様の積極的な参加を期待しています。

日本放射線技師教育学会への入会申し込みについては以下のホームページをご覧ください。

<http://www.jart.jp/section/jsert/index.shtml>